

令和5年度 事業報告

(概要)

健康で働く意欲のある高齢者が増える中、全国シルバー人材センターにおける会員数については未だ収束を見ないコロナの影響や、いわゆる70歳定年制の定着などにより下げ止まっていない状況にあるが、本県会員数については、県内各センターの尽力により令和5年度末は対前年度比1,160人の増加となった。特に女性会員については、男性会員が減少する中で令和元年以降5年連続で3桁台の増加となっている。

一方、シルバー人材センターを巡る環境の変化として、令和5年度はインボイス制度の開始に加え、シルバー事業に大きな影響を及ぼすことが想定されるフリーランス法の施行、及び同法に伴う新たな契約方法移行への対応が求められることとなった。

インボイス制度については、10月からの施行後特段の問題状況もなく推移しているが、新たな契約方法に関しては、令和6年秋からの施行が予定されている中、各センターにおいては最重要課題として取り組む事が求められた。

派遣事業については、令和5年4月から、これまでの実施方法が新たに「神奈川方式」へ変更となったが、大きな問題なく実施され、令和5年度は約15億3千万円の実績を上げることができた。

また、厚労省からの委託事業である「高齢者活躍人材確保育成事業」については、技能講習・就業体験など実施する中で、新規会員数507人を確保することができた。

以上、令和5年度は、シルバーを巡り一段と厳しさを増した状況下においても、実施計画に設定された重点事業並びに各実施事業に、各センターとのいっそうの連携協力により鋭意取り組み、成果を上げることができた。

(拠点と連携して進める重点事業)

- 1 インボイス制度施行に係る適切な対応
- 2 派遣事業推進のための新たな実施方式の着実な実施
- 3 女性会員拡大に向けた取り組みの強化

(国から受託して進める重点事業)

- 1 高齢者活躍人材確保育成事業の着実な実施

[拠点と連携して進める事業]

1 インボイス制度施行に係る適切な対応(新規・重点事業1)

インボイス制度は令和5年10月から施行されたが、各センターにおいては事前の周到的準備によりこれまで特段の支障なくスムーズな対応が図られた。連合会としては、国・全シ協からの関係情報の速やかな提供や各種問い合わせに対する迅速な対応に努めるとともに、県に対し適時状況説明を行い今後の運営支援への理解を求めた。

2 派遣事業推進のための新たな実施方式の着実な推進(新規・重点事業2)

連合会を実施主体とする派遣事業に係る新たな実施方式は、令和5年4月からこれまでのいわゆる実施拠点分散方式から銀行口座の一本化など、連合会集約方式へ移行したところであり、年度当初は想定外の課題も危惧されたが、実施拠点の協力により、年度を終了するに当たり特段の問題なく進めることができた。

なお、結果令和5年度契約額は対前年度約6,266万円の増加となり、実績に応じた活動拠点委託費を速やかに配分することができた。

また、全国連合のうち契約金額等上位の連合会の状況について情報提供を行い、次年度以降のさらなる事業推進に向けた足掛かりとすることができた。

【派遣事業推進対策会議の開催】4回(各四半期ごと開催)

3 女性会員拡大に向けた取り組みの強化(重点事業3)

会員拡大については、令和4年度までの実績で“第2次会員100万人達成計画”における目標値と大きく乖離したことから、令和5年度は令和4年度実績を基にそれぞれのセンター毎目標値を設定し取り組んだ結果一定の成果を上げることができた。

特に、期待された女性会員の拡大については、政令市等の努力により対前年比873人の増加となった。

なお、連合会においては、理事を構成員とする専門部会のテーマに取り上げ課題認識の更なる共有化を図るとともに、令和6年度派遣事業推進対策会議をととした具体的取組への足掛かりとして参考情報収集・提供に努めた。

4 新たな契約方法への移行に係る対応(新)

国(厚労省)は、現在のシルバー人材センターが行う契約2段階方式(発注者・センター・センター・会員)について、令和6年秋に予定されているいわゆるフリーランス法の施行を見据え、同法の的確な対応を図るべく、会員への業務委託については、発注者から会員に直接行われる形式となるよう契約方法を見直すこと(新たな契約方法)としたが、この変更はシルバー事業の根幹に係る重大事案であり県内シルバーからは不安の声が聞かれたことから、全シ協に働きかけ以下の説明会を開催するなど対応を図った。

なお、次年度においても適時適切な対応に努めていく。

【全シ協顧問税理士による説明会】

○会計・税務に係る訪問コンサルティング

○令和6年1月10日(於:小田原シルバー)～11日(於:かながわ労働プラザ)

※全シルバーを3ブロックに分けて開催

【全シ協業務部長による説明会】

○新たな契約方法に係る概要説明

○令和6年1月23日(於:小田原シルバー)・2月6日(於:かながわ労働プラザ)

※概要の中でフリーランス法についても併せて説明

5 フリーランス新法への対応

フリーランス法(特定受託事業者に係る取引の適性化等に関する法律)は令和5年4月28日可決成立、同年5月12日に公布され、令和6年11月からの施行が予定されているところであるが、シルバーの会員はフリーランス法における特定受託事業者に該当することから、連合会においてはシルバー人材センター等に求められる対応の情報収集を行い、事務局長会議並びに県内6地域毎に開催されるブロック会議の場を捉えて丁寧な説明を行った。

【新法によるシルバー事業への主な影響】

- 特定受託事業者に係る、報酬額等の契約内容(就業条件)の書面又は電磁的方法による明示
＜法第3条関係＞
- 継続的業務委託契約に係る、特定受託事業者(会員)の中途解除等の30日前までの予告
＜法第16条関係＞

6 安全就業の徹底

「安全・安心なシルバー事業」は、シルバー事業遂行の基幹をなすものであることから、特に死亡事故0を目標に、事故防止委員会において「安全就業基本計画」を作成するとともに、重篤事故が発生したシルバーにおいては再発防止策の強化を図った。

- (1) 事故防止委員会の開催(5月、3月)
- (2) 安全対策検討部会の開催(5月、3月)
- (3) 安全就業標語の募集及びポスター作成
- (4) 安全就業研修会の開催(8月)
- (5) 事故防止優秀拠点の表彰(令和4年度分)

7 多様な就業機会の確保

- (1) 多様な就業機会の確保

労働力不足が叫ばれる現在、地域社会が求める各種サービス事業は同時に高齢者の多様な就業機会の確保につながることから、県内シルバーにおいては下記①～④の事業に取り組んだ。

＜実施状況＞

- ① 福祉・家事援助サービス事業:16センター
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業):10センター
- ③ 空き家管理事業:21センター
- ④ 放課後児童クラブ支援事業:7センター

8 就業開拓への取り組み

市域を超えて展開している企業などを対象にした就業開拓について、業務と会員との関係から令和5年度センターからの要望は寄せられなかったことから、連合会においては個別企業を訪問することによる就業開拓に代え、賛助会員である神奈川県経営者協会(会員数:約400社)にチラシなどの配布を依頼することなどにより周知広報に努めた。

また、センターにおける介護プランナーの配置や、トライアル奨励事業などを内容とする「高齢者の

介護就業促進による地域活性化事業」(令和4年度新規事業)については、実施を希望するセンターはなかった。

9 業務拡大への対応

高齢法第39条における業務拡大(就業時間の週40時間までの引き上げ)については、令和5年度、希望するセンターからの申請はなかった。

10 適正就業の推進(全シ協依頼事業)

適正就業についてはこれまでも「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき取り組んできたが、令和5年度においても各センターからの“受注リスト”に基づき点検を行い、必要な改善を図った。

- ・点検総数数:6,858件
- ・疑義事案件数:1,061件
- ・要改善件数:101件(問題なし960件)
- ・改善内容:契約書作成84件、派遣への切り替え15件、その他2件

11 困難事案に対する対応

日常業務の中での様々なトラブルや事件・事故、クレーマーからの業務妨害などのうち複雑な案件については、連合会が窓口となって弁護士による専門的な見地からのアドバイスを求めることとしているが、令和5年度該当案件は1件のみであった。

12 要請行動の実施

全シ協が主体となって実施する国会議員(「自民党シルバー人材センター活性化議員連盟」)への要請行動に、連合会・県内シルバーの理事長等が参加し、令和6年度予算要望(事業費及び補助金等)や安定的な事業運営のためのインボイス制度への支援、フリーランス新法への対応、及び新たな契約方法への情報提供に関し全国シルバー・連合と共に要望した。

- ・要請日(活性化議員連盟総会日):令和5年11月14日(火)
- ・場 所:自民党本部

13 関係機関連絡会議による連携強化

国受託事業(「高齢者活躍人材確保育成事業」)の構成事業として、5者(当連合会、神奈川県労働局・県雇用労政課・神奈川県経営者協会、日本労働組合総連合会神奈川県連合会)をメンバーとする「シルバー人材センター活用推進連絡会議」を開催し、さらなる連携を図った。

- ・開催日:令和6年2月21日
- ・内 容:①情報交換
②連合会からのお願い(周知広報、技能講習・就業体験)

14 関東ブロックシルバー人材センター連絡協議会主催会議への出席

本県含め1都7県(※)の連合会の事務局長で構成される会議で協議を重ねることにより、1連合では解決が困難な事案に取り組んだ。

※1都7県(東京、神奈川、埼玉、千葉、栃木、群馬、茨城、山梨)

(第1回)令和5年12月12日(火):オンライン会議

- ・デジタル化の推進について
- ・センター間の事業連携及び会員間の相互融通について
- ・労働基準法関連規則改正に係る派遣事業の対応について 他

(第2回)令和6年3月12日(火):オンライン会議

- ・令和6年度事業計画・事業予算について
- ・「新たな契約方法」に係る連合会の取り組みについて
- ・「高齢者活躍人材確保育成事業」の推進について 他

15 デジタル化の推進(一部新)

現在、デジタル化の進展によりオンラインによる行政手続きやサービスの利用が進められ、総務省においては「デジタル活用支援推進事業」を、また、厚労省においては令和5年度新たに①デジタル化整備促進事業、②会員のデジタル利用促進事業を立ち上げたことから、連合会においては、センターの協力を得て、補正予算を組む中で「デジタル化推進パイロット事業」を行った。

＜事業内容＞

県内シルバー人材センター等の会員・職員を対象に、デジタル化に詳しい会員講師によりスマートフォン並びに smile to smile の操作方法習得のための講習を受講した会員においては、次年度以降、当該会員が講師となって会員を対象に講習会を行い更にその拡大を図った。

- ・実施会場:3ヶ所(小田急海老名会議室、小田原市民交流センター、大船POP-UP SPACE)
- ・開催回数:各会場1回
- ・受講者数:延べ24人

16 SDGs への取り組みの促進(新)

現在、SDGs(持続可能な開発目標)に対し本県においては2シルバーが取り組みを進めているが、令和5年度新たに取り組みを始めたセンターはなかった。

【連合会が主体となって実施する諸会議及び事業等】

総会、理事会、事務局長会議については、定款の定めにより以下のとおり開催した。なお、理事会終了後、重要な課題について理事会理事による専門部会を開催した。

1 総会、理事会等の開催

(1) 定時総会(年1回)

令和5年6月14日(水)、かながわ労働プラザ3階 多目的ホール

(議案)令和4年度事業報告・決算報告、役員を選任 他

(報告)令和5年度事業計画、資金調達・設備投資見込み

■臨時理事会:理事長、副理事長、及び常務理事の選任について

(2) 理事会(年3回) 於:かながわ労働プラザ9階 特別会議室

・第1回:令和5年6月1日(木)

(議案)令和4年度事業報告・決算報告、役員を選任 他

(報告)令和5年度派遣事業進捗状況、安全就業表彰案件

※専門部会「フリーランス新法と契約形態の見直しについて」

・第2回:令和5年11月22日(水)

(議案)令和5年度収支補正予算、従たる事務所の所在地の変更

(報告)代表理事等の職務執行状況、高齢者活躍人材確保育成事業実施状況 他

※専門部会「契約方法の見直しについて」

・第3回:令和6年3月14日(木)、かながわ労働プラザ9階 役員会議室

(議案)令和6年度事業計画・収支予算、規程の改正 他

(報告)代表理事等の職務執行状況、派遣事業実施状況 他

※専門部会「フリーランス法の施行を見据えた新たな契約方法について(制度と留意点)」

(3) 事務局長会議(年3回)於:かながわ労働プラザ

・第1回:令和5年5月25日(木)

(議題)令和4年度事業報告(案)・決算(案) 他

・第2回:令和5年11月8日(水)

(講演)「女性会員拡大に向けた取り組みについて」

公益社団法人 狛江市シルバー人材センター 常務理事 池田 あけみ 氏

「ここから始まる『どリーむズ』」

公益社団法人 横須賀市シルバー人材センター 常務理事 鈴木 栄一郎 氏

(議題)令和5年度収支補正予算(案)、諸規程改正 他

・第3回:令和6年3月6日(水)

(議題)令和6年度事業計画(案)・収支予算(案) 他

(報告)令和5年度派遣事業及び「高齢者活躍人材確保育成事業」実施状況、

令和5年度全シ協・連合会表彰(案)

2 ブロック会議の開催

県内6地域でブロック会議を開催し、各シルバー人材センター、生きがい事業団が抱える課題、及び連合会への要望などについて意見交換・情報交換を行った。

3 各種研修事業等

(1) 役員研修会(年1回)

各拠点の理事長、理事等を対象に適宜適切なテーマにより研修会を実施した。

・日 時:令和6年1月26日(金)

・場 所:かながわ労働プラザ4階、第3会議室

・テーマ:「これからのシルバー事業—女性会員に期待すること—」

公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会 専務理事 土田 浩史 氏

「全国女性代表者会議について」

公益社団法人 山武市シルバー人材センター 常務理事 津久井 知世 氏

「令和6年度シルボンヌ全国大会について」

公益財団法人 いきいき埼玉 事務局長 番場 宏 氏

(2) 職員研修会(年1回)

担当職員を対象に、拠点における実務上の課題や法的事案等を内容とし、専門家(弁護士等)による研修会を実施した。

・日 時:令和5年12月22日(金)

- ・場 所:かながわ労働プラザ 4 階、第 3 会議室
- ・テーマ:「シルバー人材センターにおける法的相談事例」及び「個人情報保護に係る留意点」
檜垣総合法律事務所 弁護士 檜垣 直人 氏

(3) 派遣就業会員への研修会(年 1 回)

派遣就業会員に対し、待遇、トラブル回避、安全就業、スキルアップなど、働く現場で役立つ内容をテーマに、派遣事業主として求められる研修会を実施した。

(4) 関東ブロック役職員交流会(年 1 回):オンライン研修

関東ブロックシルバー人材センター連絡協議会が主催する、連合会及び拠点の理事等を対象とした役職員交流会へ参加した。

(開催日)令和 6 年 2 月 28 日(水)

(内 容) ①「シルバー人材センターのこれからを考える」 全シ協 金子会長

②「安全・健康に働くー高齢者の事故防止についてー」 中災防 松葉 斉 氏

4 足柄地区シルバー人材センター連絡協議会

1 市 5 町※で構成される連絡協議会の総会・事務局長会議へ出席した。

※1 市 5 町(南足柄、中井、大井、松田、山北、開成)

<総会>

・日時:令和 5 年 7 月 10 日(月)

・議題:令和 4 年度事業報告・決算報告、令和 5 年度事業計画案・予算案、各構成シルバーの近況(総会終了後、連合会事務局長による「フリーランス新法と契約形態の見直し」をテーマとした研修会を実施)

<事務局長会議>

(1)日時:令和 5 年 6 月 5 日(月)

議題:令和 4 年度事業報告・収支決算、令和 5 年度事業計画・収支予算 他

(2)日時:令和 5 年 12 月 15 日(金)

議題:令和 5 年度事業実施状況、各センター近況報告 他

※総会、事務局長会議の場所は、いずれも松田町健康福祉センター。

5 シルバー人材センター・生きがい事業団役職員表彰

連合会、シルバー人材センター・生きがい事業団の役員及び事務局員を対象として、事業運営に尽力した者、功績のあった者について表彰規程に則り表彰者を決定し、6 月の定時総会時に表彰式を実施した。

(受賞者)13 シルバー、30 人

6 国庫補助金交付事務

複雑で熟練を要する国庫補助金の申請・報告及び国庫補助対象団体への交付事務について、各センターからの様々な問い合わせに丁寧に対応するとともに、必要な指導を行う中で下記交付事務を適切に行った。

・4 月 各センターあて交付申請並びに過年度実績報告依頼

- ・5月 神奈川県労働局あて交付申請書提出
- ・7月 神奈川県労働局あて過年度実績報告書提出
- ・10月 神奈川県労働局あて変更申請書提出
- ・1月 各センターあて次年度所要額調査依頼

7 全シ協からの委嘱による事務指導

全シ協からの委嘱により、県内9シルバー等に対し、調査票を基に事業の運営や会計等に関しヒアリングを行い必要な指導・助言を実施した。重要な過誤に関しては適切な指導を行った。

(指導事項) なし

(助言事項) 5シルバー

- ・会員増に向けた一層の取り組み
- ・理事会への女性理事登用
- ・ハローワーク、経済団体との連携強化 他

(評価できる事項) 5シルバー

- ・市との特定随意契約及び新総合事業への積極的な取り組み
- ・積極的な事務費の確保と、「会員優待制度」等による地域を巻き込んだ取り組み
- ・隣接するシルバーと協定書を交わす中で事業の相互融通、就業拡大に努めている 他

8 全シ協等における各種調査の実施

(1) 全シ協からの調査(計32)

【4月】

- ・空き家管理対策事業、放課後児童クラブ、介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業)の取組状況調査の実施について
- ・「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に係る周知等の実施状況の調査について
- ・シルバー人材センター連合が行う有料職業紹介事業に係る事業報告について
- ・令和4年度 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第39条による業務拡大に係る実績調査について
- ・シルバー人材センターにおける指定管理者の指定に基づく状況(令和4年度)の把握について

【5月】

- ・契約方法の見直し等に係る調整について
- ・神奈川県(依頼)シルバー人材センター等デジタル化整備促進事業に係る情報機器等貸与(第2期)募集について

【6月】

- ・令和4年度シルバー人材センター数と設置率の確認について
- ・台風2号接近に伴う大雨等について
- ・令和5年度都道府県シルバー人材センター連合会会長(理事長)・事務局長新任調査書の提出について
- ・シルバー人材センター連合が行う労働者派遣事業に係る事業報告について
- ・業務状況調査の実施について
- ・令和4年度 損害賠償責任保険事故に係る調査について

【7月】

- ・シルバー人材センター及び都道府県連合会の女性幹部等の調査について
- ・「シルバー人材センター会員等の介護予防効果に関する調査研究」の追跡調査について
- ・令和5年度「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」の実施要領、実施計画について

【8月】

- ・令和4年度派遣実績 調査について

【9月】

- ・インボイス制度施行に伴う今後の対応について(調査)
- ・契約方法の見直しに係る会計・税務処理上の訪問コンサルティングの受講希望調査の実施について
- ・R4 重篤事故再発防止策の実施状況調査について
- ・ジャニーズ所属タレントの起用調査について

【11月】

- ・契約方法の見直しに係るリーフレット案への意見募集について
- ・就業延べ人員減少理由(対前年同月)
- ・「国庫補助金が終了した企画提案方式による事業等に係る動向調査」について

【12月】

- ・デジタル化整備促進事業に係る情報機器等貸与 ご利用センターアンケート調査(第1回)について
- ・令和5年度「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」の実施結果について
- ・【環境省よりの調査依頼】PCBに汚染された絶縁油を含む電気機器等の所有・保管に係る調査の実施状況等に関する調査について

【2月】

- ・未就業会員への環境整備事業へ応募を検討しているシルバー人材センターの把握について
- ・令和6年度事業計画における会員数目標の設定について
- ・「フリーランス新法就業環境整備促進事業」応募検討センターの把握について

【3月】

- ・「国庫補助金が終了した企画提案方式による事業等に係る動向調査結果」について
- ・高齢者活用・現役世代雇用サポート事業における発注者へのアンケート調査について

(2) 連合会における調査(計9)

【8月】

- ・派遣事業に関する社会保険・賃金等に関する状況確認について

【9月】

- ・令和5年度 シルバー事業に関するアンケート調査の実施について

【12月】

- ・安全就業体制に関する調査について
- ・派遣事業活動拠点委託費の算出方法について

【1月】

- ・技能講習・就業体験についてのアンケート

【2月】

- ・派遣事業 解雇予告手当等発生時の派遣手数料請求について

- ・派遣事業 活動拠点委託費の振込時期について(調査)
 - ・派遣労働会員就業規程の改正について
- 【3月】
- ・新たな契約方法への対応状況について

9 国、県及び関東ブロックシルバー人材センター連絡協議会との連携強化

(1) 国、県等

連合会事業の実施に当たっては、国(神奈川県労働局)及び県所管課等との良好な関係を維持する中で各種データや情報収集に努め、事業の円滑な推進を図った。

(2) 関東ブロック協議会

1都7県の連合会により理事会、事務局長会議を開催し、共通理解・連携を図ることにより、1連合では解決が困難な事案等について取り組んだ。

(理事会) ・令和5年5月12日、群馬県社会福祉総合センター

・令和4年度事業報告・決算、役員選任、令和5年度事業計画・収支予算

(理事長・事務局長会議) ・令和5年12月12日、オンライン会議

・デジタル化、新たな契約方法、産業医・衛生委員会 他

(役員研修会) ・令和6年2月28日、埼玉県県民活動総合センター(zoomによる同時配信有)

・「シルバー人材センターのこれからを考える」

講師:全シ協会長 金子 順一 氏

「安全・健康に働くー高齢者の体の変化や事故防止ー」

講師:中央労働災害防止協会 松葉 斉 氏

(事務局長会議) ・令和6年3月12日、オンライン会議

令和6年度事業計画案・収支予算案、新たな契約方法、高齢法第39条 他

〔国から受託して進める事業〕

「高齢者活躍人材確保育成事業」の実施【重点】

シルバー人材センターを広く周知し、更なる会員の拡大を図るとともに、就業に必要な技能を得るための講習会を行うことにより高齢者の一層の就業促進を図った。

1 周知・広報(広報媒体等)

- (1) 技能講習会リーフレット(年間計画)の作成・配布:4,000部
- (2) 技能講習会開催チラシ(個別)の作成・配布:各講習会ごとに500~1,000部
- (3) タウンニュースへの広告掲載(新聞折込):随時
- (4) 連合会ホームページへの掲載(案内チラシ・申し込みフォーム等):随時
- (5) インターネット広告:高齢者向けバナー広告3回、企業向け3回
- (6) 企業向けメール配信(随時)

2 技能講習会・体験会

- (1) 技能講習会:13種、19講習、受講定数306人(受講者数259人)
《内容》スーパーマーケットスタッフ、マンション清掃、保育・学童保育補助、除草・刈払、植木剪定、店舗サポート、パソコン等
- (2) 体験会:公園管理1種類、受講定数10人(受講者8人)

3 関係機関連絡会の開催

- (1) 連絡会議の開催
会員の拡大及び、特に人手不足分野における高齢者の就業促進など、地域におけるシルバーのさらなる活用を図ることを主な目的に、連合会を中心とした労使団体・地方公共団体・労働局をメンバーとする「シルバー人材センター活用推進連絡会議」を開催した。
(開催日) 令和6年2月21日(水)
(議題) ①令和5年度会員数の状況
②令和5年度「高齢者活躍人材確保育成事業」実施状況
③「新たな契約方法」について

4 事業成果(新規会員数)

【厚労省目標数】356人

【実績】①周知・広報:399人

②技能講習・体験会:108人 ①②計:507人

※なお、本事業により新たに会員になった者の数であり、退会者は含まない。

令和5年度 高齢者活躍人材確保育成事業 技能講習等開催結果

令和6年5月23日

No.	技能講習名	会場	開催期間		講習日数(日)	募集員A(人)	申込者数B(人)	充足率(B/A)(%)	受講者数(人)	新規入会者数(人)
			開催日	最終日						
1	除草(刈払機・手刈り)講習会	秦野	6月28日	6月30日	3	15	15	100	14	3
2	スーパーマーケットスタッフ養成講習会	横浜	7月4日	7月6日	3	20	24	120	18	9
3	植木剪定講習会	鎌倉	7月19日	7月20日	2	15	20	133	13	6
4	除草スタッフ養成講習会	川崎	7月25日	—	1	15	13	87	12	4
5	スーパーマーケットスタッフ養成講習会	小田原	8月1日	8月3日	3	20	7	35	6	3
6	パソコン講習会	横浜	8月30日	8月31日	2	18	67	372	36	12
7	除草刈払講習会	厚木	9月5日	9月7日	3	20	17	85	16	2
8	植木剪定講習会	川崎	9月26日	9月29日	4	15	9	60	8	1
9	植木剪定講習会	藤沢	10月3日	10月6日	4	14	9	64	8	6
10	医療事務スタッフ養成講習会	平塚	10月17日	10月20日	4	20	30	150	20	10
11	除草(刈払機・手刈り)講習会	鎌倉	11月8日	11月10日	3	14	23	164	18	3
12	公園管理体験会	横浜	11月22日	—	1	10	28	280	8	7
13	パソコン講習会	相模原	12月5日	12月8日	4	15	11	73	9	3
14	スマートフォン講習会 (Android)	相模原	12月14日	12月15日	2	15	8	53	6	0
15	店舗サポートスタッフ養成講習会(お花園芸)	横浜	12月22日	—	1	20	48	240	17	11
16	学童保育補助スタッフ養成講習会	茅ヶ崎	2024年1月9日	2024年1月12日	4	15	19	127	16	11
17	マンション清掃スタッフ養成講習会	横浜	2024年1月24日	—	1	20	22	110	16	5
18	保育補助スタッフ養成講習会	横浜	2024年2月6日	2024年2月9日	4	20	31	155	17	10
19	家事代行スタッフ養成講習会	横浜	2024年2月21日	2024年2月22日	2	15	16	107	9	2
—	合計					316	417		267	108

令和5年度 周知広報実績について

【2023.4月～2024.1月実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
WEB広告			ADMATRIX 企業向け (6/1～30)			YAHOO! Google ディスプレイ広告 (9/1～30)				YAHOO! Google ディスプレイ広告 (1/4～31)		YAHOO! Google ディスプレイ広告 (3/1～31)
企業向けメール配信		楽配メール	→									
地域情報誌	マンスリース	→										
HP更新	→											

■タウンニュース（高齢者向け） 対象：神奈川県内 期間：2023年5月～2024年2月



家事代行スタッフ養成講習会
2月21日・22日の2日間
【受講対象者】
●全県で活動できる方
●シルバー人材センターの会員登録を受けた方
●シルバー人材センターで生きがい事業の企画などを行い、活動の促進が可能な方
●所属で登録した履歴が転送している方

神奈川県シルバー人材センター連合会
〒210-8506 横浜市中区南町4-10-4
TEL 045-633-5432 (9:00～17:00)

健康で充実した毎日、仲間と素敵なシルバーライフを築こう!

【会員になるには】
●60歳以上の働ける方
●シルバー人材センターの会員登録を済ませている方
●入会費として、入会料を徴収している方

神奈川県シルバー人材センター連合会
〒210-8506 横浜市中区南町4-10-4
TEL 045-633-5432 (9:00～17:00)

マンシヨン清掃スタッフ養成講習会
1月24日 9:30～17:00
横浜市民文化会館
【受講対象者】
●全県で活動できる方
●シルバー人材センターの会員登録を受けた方
●シルバー人材センターで生きがい事業の企画などを行い、活動の促進が可能な方
●所属で登録した履歴が転送している方

神奈川県シルバー人材センター連合会
〒210-8506 横浜市中区南町4-10-4
TEL 045-633-5432 (9:00～17:00)

新たな一歩、新しい仲間と

神奈川県シルバー人材センター連合会
〒210-8506 横浜市中区南町4-10-4
TEL 045-633-5432 (9:00～17:00)

■Yahoo!・Google ディスプレイ広告（高齢者向け） 対象：神奈川県内 Yahoo! 60歳以上、Google 55歳以上 期間：2023年9月、2024年1月・3月

まだまだ働きたいシニアの方へ!

神奈川県シルバー人材センター連合会では、60歳以上の働く意欲のある方へ、受講料無料の技能講習会を開催中です。この機会に、是非、新しい働き方を考えてみませんか?

神奈川県シルバー人材センター連合会 [詳しくはこちら](#)

無料技能講習会、県内で開催中!

神奈川県シルバー人材センター連合会では、無料技能講習会を開催中。この機会に、新しい働き方を考えてみませんか?

神奈川県シルバー人材センター連合会 [詳しくはこちら](#)

今年は新しいこと、始めませんか

2024年、新しい年にシルバー人材センターという、新しい働き方を始めてみませんか。まだまだ働く意欲のあるシニアのあなたのために、新規会員募集中です。是非一緒に始めませんか。

神奈川県シルバー人材センター連合会 [詳しくはこちら](#)

無料技能講習会、県内で開催中!

神奈川県シルバー人材センター連合会では、無料技能講習会を開催中。この機会に、新しい働き方を考えてみませんか?

神奈川県シルバー人材センター連合会 [詳しくはこちら](#)

令和5年度 周知広報実績について

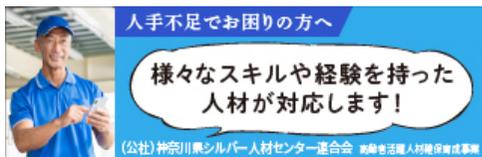
■ADMATRIX DSP (企業向け)



対象：神奈川県内

従業員300名以上、人事・総務・経営者

期間：2023年6/1～30



■シラレル ディスプレイ広告 (企業向け)



対象：神奈川県内 人事部・総務部勤務者

期間：2024年3/7～31

■Yahoo!・Google ディスプレイ広告 (企業向け)

対象：神奈川県内 人事・総務系担当者、

中小企業経営者、自営業など

Yahoo! 30-59歳 男女

Google 30-54歳 男女

期間：2024年3/1～31



■企業向けメール配信

対象：神奈川県内の法人 約10,000社

期間：2023年6月～2024年3月

